

第7期中期経営計画 2022-2026

ひとと街をつないで50年



神戸市道路公社

Kobe City Road Public Corporation

CONTENTS

- 1. 第6期計画の振り返り**
- 2. 中期経営計画の位置付け**
- 3. 主要施策、経営目標**



1. 第6期計画の振り返り ~第7期へのバトン~

■ 第6期の主要施策

- 災害に強い道路の実現
- 構造物の機能維持
- 駐車場の利用促進
- 確実に円滑な駐車場引継

■ 達成状況

- 六甲3路線改築事業の**着工**(21年11月)
- 2巡目法定点検、補修工事の**実施**
- キャッシュレス精算機**導入**(21年10月)
- 子育て応援駐車枠の**新設**(19年)
- 神戸市との引継協議**完了**(22年3月引継)

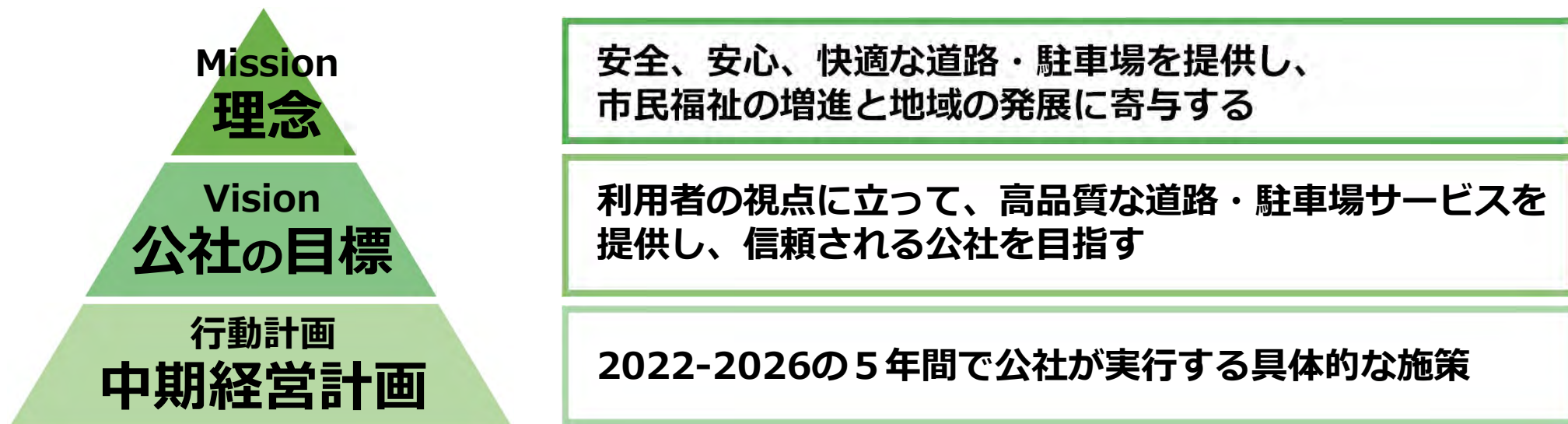
第7期へ

継続と新たに取り組む課題

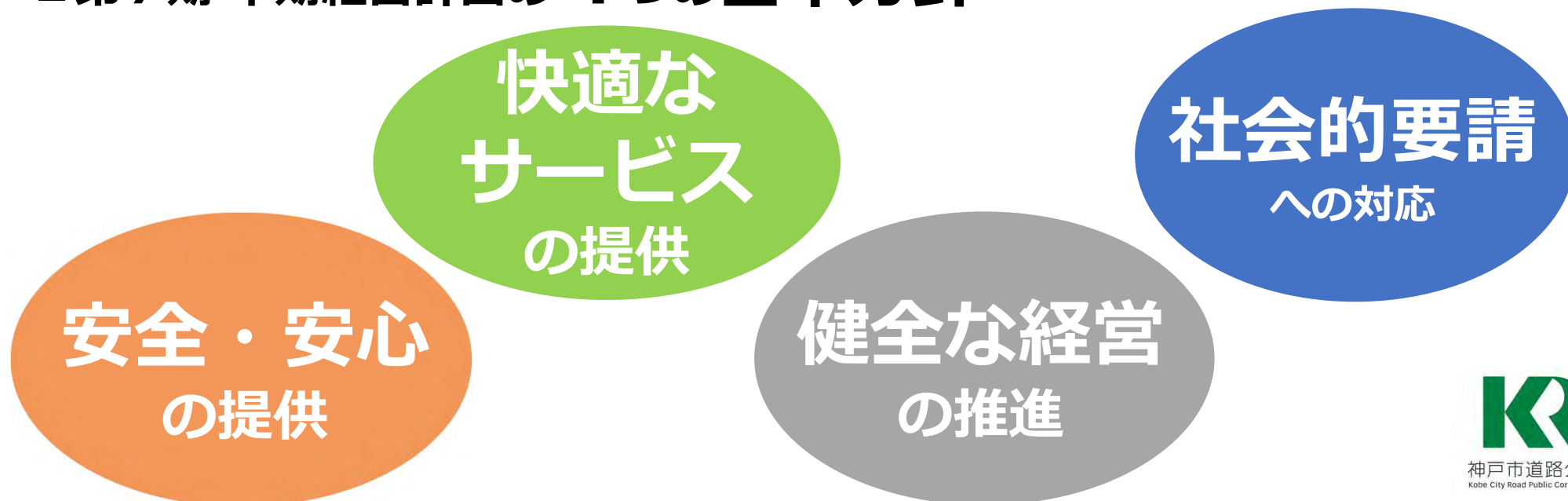
- ▶ 改築事業の着実な実施（盛土切土対策、落石対策、橋梁耐震、照明LED化）
- ▶ 老朽化する構造物の効率的で効果的なメンテナンス
- ▶ 設備の大規模更新
- ▶ 更なる利用推進による着実な償還
- ▶ 渋滞対策と円滑な道路ネットワーク形成の検討
- ▶ 経営効率化（組織体制、業務改善、多様な働き方）



2. 中期経営計画の位置付け



■ 第7期 中期経営計画の4つの基本方針



CONTENTS

1. 前期計画の総括

2. 中期経営計画の位置付け

3. 主要施策、経営目標



3-1 安全・安心の提供

防災機能
交通安全
長寿命化



● 法面強靱化(落石、盛土、切土)【防災】



落石対策イメージ



法面対策イメージ

◎目標 25年度 **16**斜面 **21**箇所 工事完了
(落石) (法面)

● 大規模災害への備え【防災】

- ▶ 第2期橋梁耐震補強計画の実行
- ▶ BCP(業務継続計画)、緊急時対応マニュアル更新

◎目標 25年度 **17**橋 工事完了 ※耐震性能2相当を確保

● 事故多発箇所への安全対策【交通安全】

- ▶ スリップ抑制舗装【ハード】
- ▶ 安全啓発活動【ソフト】

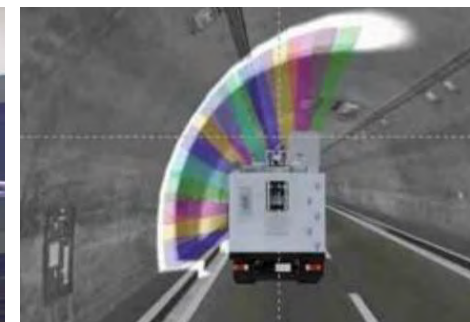
◎目標 発生事故件数 **20%**減
※21年度 事故件数比

● メンテナンスサイクルのスパイラルアップ【長寿命化】

- ▶ 新技術による点検効率化
- ▶ 設備更新による省エネ・効率化、機能強化



ドローンによる橋梁点検



トンネル内のレーダー点検イメージ



中央監視装置リニューアル



山麓バイパス受変電設備他更新

● 通行止め時間の適正化【防災】

- ▶ 新たな通行止め雨量基準の導入

◎目標 25年度 新基準での**運用開始**



3-2 快適なサービスの提供



● キャッシュレス、タッチレス推進

- ▶ 有料道路料金所のETC専用化検討(柳谷合併料金所)
- ▶ 道路料金自動収受システムなどの検討
- ▶ 駐車場でのキャッシュレス利用推進



道路料金収受システムの検討



【お客様側】4インチタッチスクリーン
【スタッフ側】7インチタッチスクリーン
キャッシュレス端末※SMBC提供資料

● 更なる利用推進策の実施

「認知度」「好意度」を向上し、利用者数を増加

- ▶ 市場調査、分析、対策、発信のサイクル構築
- ▶ 新たな料金制度の検討
- ▶ 三宮中央通り駐車場の案内情報の更新
- ▶ 沿道施設を巡るスタンプラリーの実施 など



道の駅 神戸フルサービスパーク大沢



道路公社SNSでの情報発信

● 分かりやすい情報発信

- ▶ HPリニューアル
(リアルタイム道路情報の更新、FAQ見直しなど)

🎯目標 HPリニューアル **22年度** 完了

- ▶ デジタルサイネージ導入(三宮中央通り駐車場)



デジタルサイネージ

● 渋滞対策、円滑な道路ネットワークの検討

- ▶ 神戸市と協力し、検討業務開始(22年度～)

● お客さま満足度の向上

- ▶ 満足度調査による課題把握、対策、検証



3-3 健全な経営の推進



● DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

- ▶ 維持管理業務などの事務処理改善、効率化
- ▶ 建設DXの推進（工事現場におけるリモート型の働き方等）

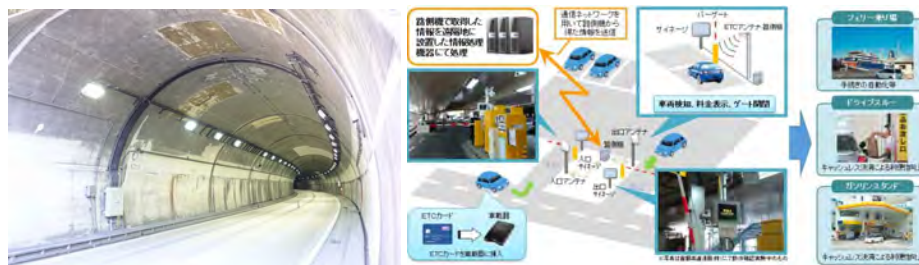
● 組織運営の最適化

- ▶ 外部人材の活用
- ▶ 監査体制再編による委託事業者のチェック体制強化
- ▶ 働きがい、やりがいのある職場づくり
（業務改善により職員の余力を生み出す！）

● コスト縮減

- ▶ LED化による消費電力削減（トンネル、駐車場）
- ▶ 駐車場精算機システムの見直し
- ▶ 効率的な維持管理手法の検討

🎯目標 トンネル内照明LED率 66%→100%



トンネルLED照明

ETC多目的利用サービス※国交省HPより

● 保有資産の有効活用

- ▶ 箕谷駐車場土地利用の再整備
- ▶ 駐車場壁面アート開催、映画ロケ地への協力

🎯目標 箕谷再整備 26年度 完了



箕谷駐車場



壁面アートイメージ

● 3駐車場のスムーズな市への引継

- ▶ 荒田公園(~25.7.31)、大倉山(~27.8.31)
三宮中央通り(~28.4.30)引継に向けた協議調整



荒田公園駐車場



三宮中央通り駐車場



3-4 社会的要請への対応



●ガバナンス(管理体制)の強化

- ▶ 内部統制の運用見直し
- ▶ 内部通報制度の充実
- ▶ 監査体制再編によるチェック体制強化【再掲】

●環境負荷の低減

- ▶ EV車(電気自動車)の導入
- ▶ LED化による消費電力削減【再掲】
- ▶ 換気設備の効率化によるCO2削減
- ▶ ECOリサイクル活動の推進
使用済み横断幕のエコバッグ再利用 など

🎯目標 EV車 **24年度** 導入
換気設備の効率化 **26年度** 完了



横断幕を再利用したオリジナルバッグ



ジェットファンのインバータ化

●地域との連携強化

- ▶ ファミリー見学会の実施
- ▶ 地域活性化
SNS等による地域情報の発信
沿道施設を巡るスタンプラリーの実施【再掲】
駐車場壁面アートでの学生応援【再掲】



ファミリー見学会

●広報戦略

- ▶ 分かりやすい有料道路事業の紹介
- ▶ 道路公社認知度を向上させる広報
- ▶ 展示スペースへの出展



谷上駅ドーム街ギャラリーでの展示



3-5 経営目標

目標1 道路・駐車場利用台数



目標2 債務償還率

$$\text{債務償還率} = \frac{\text{償還準備金等}}{\text{総建設費}} \times 100$$

